



DISTRICT 2650

HIKONE SOUTH ROTARY CLUB

「こころの中を見つめよう
博愛を広げるために」
R I 会長 カルヤン・バネルジー

「良き伝統を守り、
新しいロータリーに挑戦しよう」
R I 2650地区ガバナー 今西信裕

彦根南ロータリークラブ 野村郁雄会長テーマ

「未来に向かって、地域や家族に親しまれるロータリーを」



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

R.I.D.2650 2011~2012



KYOTO SHIGA FUKUI NARA

良き伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう

■認 証 1978年6月15日
■例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
■例会場 ビバシティホール
滋賀県彦根市竹ヶ鼻町43-1
TEL 0749-27-5170
■事務局 〒522-0043
滋賀県彦根市小泉町160-4
TEL 0749-23-2102
FAX 0749-23-2108
■URL http://hikoneinami-rc.com
■E-MAIL minamirc@oregano.ocn.ne.jp
■第2650地区WEB http://rid.2650.gr.jp

会 長	野 村 郁 雄
前 会 長	梅 田 満 壽
エ レ ク ト	廣 瀬 滋 夫
副 会 長	渡 邊 孝 仁
幹 事	法 村 賢 一
会 計	高 木 淳 和
S A A	西 山 憲 将
ク ラ ブ 会 員 担 当 理 事	馬 庭 行 滋
ク ラ ブ 広 報 担 当 理 事	大 脇 中 壽 信
ク ラ ブ 管 理 運 営 担 当 理 事	田 中 壽 信
奉 仕 プ ロ ジ ェ ク ト 担 当 理 事	宮 嶋 誠 一 郎
国 際 奉 仕 担 当 理 事	松 本 隆

本日のプログラム

クラブフォーラム

プログラム

- 開会点鐘
- ロータリーソング
- 「彦根南
- ロータリーの歌」
- ゲスト紹介
- 食事・自由歓談
- 会長の時間
- 各種お祝い
- 幹事報告
- 委員会報告
- SAAの時間
- ニコニコBOX
- 出席報告
- 例会タイム
- 閉会点鐘



結婚記念日お祝い

菊川太嗣君 H4年10月25日



皆出席お祝い

青山憲三君 30年
宮川孝昭君 30年

新世代シンポジウムのご案内

地区新世代育成基金特別委員会主催の新世代育成シンポジウムが下記の通り行われます。関心のある方はどなたでもご参加していただけます。ご希望の方は事務局までご連絡お願いいたします。

記

日 時 2011年12月3日(土)
14:00~16:00
場 所 京都リサーチパーク
サイエンスホール

【講 師】

津守俊一氏
(京都府青少年育成協会会長)
演題「青少年育成の課題と展望
～京都の実状から～」
※参加費不要です。

お知らせ

- 次週の例会は移動例会及び就職模擬面接のため聖泉大学にて行います。
- 11月8日の例会は本年度事業のため11月6日(日)AM8:00へ変更いたします。
- 年忘れ家族会は12月10日(土)、場所は「やす井」にて行います。

地区職業奉仕・社会奉仕 合同講演会開催のご案内

今年度職業奉仕と社会奉仕合同講演会が開催されます。出席義務者として、入会3年未満の会員と、クラブより10名程度の会員の参加との要請がございましたので、ご案内いたします。多数のご出席をよろしくお願ひいたします。

記

日 時 2012年1月21日(土)12:45~
場 所 京都テルサ

- 第一部 社会奉仕上半期事業報告
- 第二部 講演会 講師 成川守彦氏
(RI第2650地区PG)

演 題「ロータリー運動における人生の真理の探究～ロータリーの奉仕活動を通じて～」

「会員選考によせて」

清水修三

「河海は 細流を扱はず」ということわざがございます。河とは黄河のことを言います。どんな小さな川や支流の水も差別なく受け入れるということですから。大物は度量が広く、どのような人でも選り好みせず受け入れるといえます。

人は、肩書きや外見のみでなく、人格・誠具・内容の豊かさを見一人でも多くのロータリアンに入会していただきたいと思えます。その為にも、会員増強の方々だけではなく全会員が動かなければならないと考えています。人生とは、人を求めて歩く旅であると申します。今後もロータリーで沢山の会員方と出会い又、活動できる楽しさをあじあつていただければと思っております。

会員皆様方のご協力をお願い申し上げます。

クラブ事業「親子自然観察塾」開催

今年度事業「親子自然観察塾」が下記の要領にて開催されます。メンバー皆様のご協力をよろしく願います。

日時 2011年11月6日(日)
 例会 8:00~
 親子自然観察塾 9:00~
 場所 荒神山自然の家 2F集会場



【スケジュール】

- ☆午前の部 場所：荒神山自然の家
 9:00~ 開会式
 (ひこにゃん、オニバス彦くん登場)
 - 9:20~ 荒神山で自然観察・どんぐり拾い
 - 10:20~ 水質検査の体験学習
 - ☆抱きしめてBIWAKOおよび昼食の部
 - 11:00~ 抱きしめてBIWAKO参加
 ※琵琶湖岸へマイクロバスで移動
 - 11:40~ 抱きしめてBIWAKOに参加
 (12:00スイッチオン)
 - 12:20~ 自然の家へ移動・お弁当昼食・休憩
 - ☆午後の部 場所：自然の家 クラフト棟
 - 13:15~ 「どんぐり植え」
 「どんぐりクラフト」体験
 - 14:50~ 閉会式・解散
- ※雨天の場合は荒神山自然の家の屋内でのプログラムを用意します。
 ※抱きしめてBIWAKOは少雨決行ですので、カップ等雨具をご用意ください。
 ※ロータリーメンバーはお揃いの白ジャンパーを配布しますので着用ください。

11月1日プログラム

移動例会並びに就職模擬面接
 「心理学の知見を生かして、家族の絆を深める」
 聖泉大学学長補佐、人間学部教授 田積 徹氏
 場所：聖泉大学
 職業奉仕委員会担当

前回例会報告



前回例会では、ゲストに滋賀大学経済学部教授・滋賀大学付属資料館館長で、近江商人について研究されている宇佐美英機氏をお迎えし、「近江商人の立身・出世観」というテーマで卓話をいただきました。

近江商人と言えば「三方よし」という言葉が自動的に浮かんできますが、氏によれば、この言葉は近江商人が活躍した江戸時代からあったものではなく、1988年頃から世間に流布しはじめたのだということだそうです。

また、近江商人の特徴として、奉公人に対して「立身・出世」を勧めたことが資料として残っているそうです。「立身」とは店内の職階を上がっていくことで、いわゆる番頭さんになること、「出世」は独立して経営することで、当時はきちんと区別されていたそうです。「立身・出世」はその過程で自助努力し、自分を磨き、経済的に栄えることで、最終的には社会の有為となる人間になることを目的としたものであったということです。大変勉強になりました。

ご来客

宇佐美英機氏(滋賀大学経済学部付属資料館 館長)

ニコニコ箱 計26,000円 総計965,500円

- ◇滋賀大学宇佐美英機館長をお迎えして。よろしくお願ひします…野村(郁)君
- ◇宇佐美英機様をお迎えして…法村君
- ◇宇佐美教授をゲストにお迎えして。本日はよろしくお願ひします…村上君
- ◇宇佐美館長をお迎えして…橋川君
- ◇妻の誕生日自祝…渡邊(孝)君
- ◇結婚記念日を祝っていただいて…松宮君
- ◇結婚記念日自祝…川端君
- ◇創立創業記念日自祝…山岸君
- ◇前回、前々回とメーカーアップで失礼いたしました…王本君
- ◇SAAのお許しを得て…松本君・鳥越君・馬庭君

例会出席報告

	会員数	当日出席	メーカーアップ	出席率
10月18日	68(16)	40(8)	1	81.67%
10月4日	67(16)	38(6)	9	91.38%

11月8日プログラム

本年度事業「親子自然観察塾」
 11月6日(日)へ変更
 場所：荒神山自然公園
 奉仕プロジェクト委員会担当